

# スイッチでのSimple Network Management Protocol(SNMP)トラップ設定の設定

## 目的

Simple Network Management Protocol(SNMP)は、IPネットワーク上のデバイスを管理するために使用されるインターネット標準プロトコルです。SNMPメッセージは、管理対象オブジェクトに関する情報の検査と通信に使用されます。トラップメッセージは、システムイベントを報告するために生成されるSNMPメッセージのタイプの1つです。

Cisco Small BusinessシリーズスイッチはSNMPエージェントとして機能し、サポートされているManagement Information Base(MIB)で定義されたトラップを使用して、システムイベントをレポートしてレシーバ(Notification Recipients)とも呼ばれます。トラップによる通知は、軽快なSNMP要求の必要性を排除するため、ネットワークを大幅に改善できます。

この記事では、スイッチのシステム時刻設定の設定方法について説明します。

## 該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

## [Software Version]

- 1.4.7.05 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 — Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

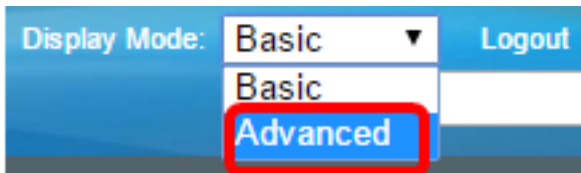
## スイッチでのSNMPトラップの設定

スイッチのWebベースのユーティリティの[Trap Settings]ページでは、デバイスからSNMP通知を送信するかどうか、および該当する場合を設定できます。次の手順に従って、スイッチのSNMPトラップ設定を設定します。

注：SNMP通知受信者SNMPv1、SNMPv2、またはSNMPv3の設定方法については、[ここをクリックしてください](#)。スイッチでSNMP通知フィルタを設定する方法については、[ここをクリックしてください](#)。

ステップ1：スイッチのWebベースのユーティリティにログインし、[Display Mode]ドロップダウンリストで[Advanced]を選択します。

注：この例では、SG350X-48MPスイッチが使用されています。



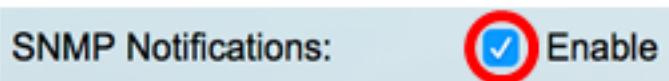
注：Sx300またはSx500シリーズスイッチを使用している場合は、ステップ2に[進みます](#)。

ステップ2:[SNMP] > [Trap Settings]を選択します。



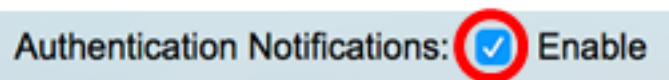
ステップ3:[Enable SNMP Notifications] チェックボックスをオンにして、スイッチがトラップレシーバにSNMP通知を送信できることを指定します。この機能を無効にするには、このチェックボックスをオフにします。

注：この機能はデフォルトで有効になっています。



ステップ4:SNMP認証通知を有効にするには、[Enable Authentication Notifications]チェックボックスをオンにします。この機能を無効にするには、このチェックボックスをオフにします。

注：この機能はデフォルトで有効になっています。



ステップ5:[Apply]をクリックします。

### Trap Settings

SNMP Notifications:  Enable

Authentication Notifications:  Enable

ステップ6: ( オプション ) [Save]をクリックし、設定をスタートアップコンフィギュレーションファイルに保存します。

### 3-Port Gigabit PoE Stackable Mar

### Trap Settings

SNMP Notifications:  Enable

Authentication Notifications:  Enable

これで、スイッチのSNMPトラップ設定が正常に設定されたはずですよ。